

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		事務所ビル					
タンクの構造 専用造	壁	延焼のおそれのある外壁	鉄筋コンクリート		床	鉄筋コンクリート	
		その他の壁	同上		出入口	特定防火設備 (防火戸) (しきい高さ 25 cm)	
	屋	根	鉄筋コンクリート陸屋根		その他	—	
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数	地上10 地下2	設置階	地下1階	建築面積	560 m ²
		建築物の構造概要		鉄筋コンクリート造			
タンクの構造、 設備	形状	縦置円筒型			常圧・加圧 (kPa)		
	寸法	内径1.150×高さ1.700 鏡 I ₁ = I ₂ = 220 (mm)			容量	1.700ℓ	
	材質、板厚	軟鉄板 SS400 6mm					
	通気管	種別		数	内径又は作動圧		
		無弁通気管		1	40 mm kPa		
	安全装置	種別		数	作動圧		
—		—	— kPa				
液量表示装置	フロート式液面計			引火防止装置	有・無		
注入口の位置	ビル西側屋外65A			注入口付近の接地電極	有・無		
ポンプ設備の概要	ギヤーポンプ 130ℓ/min × 20mH 耐圧防爆型モーター						
採光、照明設備	蛍光灯 (安増) 40W×1		換気、排出の設備	ルーフファン (安増) ×1			
配管	ステンレス鋼管 (SUS316)						
消火設備	第4種ABC粉末20Kg 1本 第5種ABC粉末3.5kg 1本			警報設備	加入電話		
工事請負者 住所氏名	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇株式会社 〇〇〇〇 電話〇〇〇〇-〇〇〇〇						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。